

| 科目区分 | 専門分野 I | 授業科目 | 基礎看護方法論Ⅲ (運動・休息) (バイタルサイン) |
|---------|---|-------------------------------------|--|
| 講師名 | 菅原 明栄 | 実務経験の有 無 | 有 |
| 単位数(時間) | 1単位(30時間) | 開講年次 | 1年次 前期 |
| 目的: | 身体の生理的変化の観察と評価に関すること、循環動態に影響を及ぼす体位と活動に関連する看護の基礎知識と技術・態度を学ぶ。 | | |
| 目標: | 1. 日常生活活動全般の根幹にかかわる、運動・休息の意義が理解できる 2. ボディメカニクスを活用し、対象者と看護者のからだを動かすことの原理原則が理解できる 3. 体位変換や体位保持、移動・移送について、安全・安楽な方法を習得できる 4. 自然な生体リズムをいかして、睡眠習慣を整える方法を理解できる 5. バイタルサインの観察の意義を理解できる 6. バイタルサインの基礎知識を理解できる 7. バイタルサインを正しく測定する技術を習得できる 8. バイタルサインを総合的にアセスメントできる | | |
| 回 | 時間 | 講 義 内 容 | |
| 1 | 2 | 1. 睡眠・休息の援助 2. 基本的活動の基礎知識 | 1) 睡眠・休息の基礎知識 2) 睡眠・休息の援助 1) よい姿勢 2) 基本体位 |
| 2 | 2 | 1. 体位変換 2. 体位保持 (ポジショニング) | 1) ボディメカニクス技術の基本 2) 援助の基礎知識 3) 体位変換の援助 1) 援助の基礎知識 2) 体位保持の援助 |
| 3 | 2 演習 | 1. 体位変換の援助 | 1) ボディメカニクスの実際 2) 体位変換 |
| 4 | 2 演習 | 1. 体位保持の援助 | 1) 体位保持 (ポジショニング) |
| 5 | 2 | 1. 歩行・移乗・移送 2. 事故防止 | 1) 援助の基礎知識 2) 歩行・移乗・移送の援助 1) 転倒・転落の起こりやすい状況と対策 |
| 6. 7 | 4 演習 | 1. 移動・移送の援助 | 1) 杖・車いす・ストレッチャーを使用した移動・移送の援助 |
| 8 | 2 | 1. バイタルサインの観察の 意義 2. 体温 | 1) バイタルサインの定義 2) バイタルサイン観察の意義 1) 体温の基礎知識 2) 体温の変動要因、正常・異常 3) 体温の測定法および留意点 |
| 9 | 2 | 1. 脈拍 2. 呼吸 | 1) 脈拍の基礎知識 2) 脈拍の変動要因、正常・異常 3) 脈拍の測定法および留意点 1) 呼吸の基礎知識 2) 呼吸の変動要因、正常・異常 3) 呼吸の測定法および留意点 |

| | | | |
|-------------|--|------------------------|--|
| 10 | 2 演習 | 1. バイタルサインの測定 | 1) 体温・脈拍・呼吸の測定 2) 体温・呼吸・脈拍の変動要因下での測定 |
| 11 | 2 | 1. 血圧 2. 意識状態 | 1) 血圧の基礎知識 2) 血圧の変動要因、正常・異常 1) 意識に関する基礎知識 2) 意識レベルの評価方法 |
| 12 | 2 | 1. 血圧計の取り扱い 2. 血圧測定 | 1) 血圧計の種類 2) 血圧計の構造と取り扱い方法 3) 血圧の測定法および留意点 |
| 13 | 2 演習 | 1. バイタルサインの測定 | 1) 血圧の測定 2) 血圧の変動要因下での測定 |
| 14 | 2 演習 | 1. バイタルサインの測定 | 1) 一連のバイタルサインを測定し、観察、アセスメント、記録する |
| | 1 | 単位認定試験 | 筆記試験 |
| | 1 | 単位認定試験 | 実技試験 |
| 講義方法 | 講義、および動画視聴 演習 | | |
| 評価方法 | 単位認定試験 筆記試験 実技試験 | | |
| テキスト | 医学書院：茂野香おる. 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ. 2018. | | |
| 備考 | | | |